

# 別寒辺牛

べかんべうし

2003年7月発行  
NO.8

ラムサール条約登録湿原地 厚岸湖・別寒辺牛湿原 厚岸水鳥観察館だより

別寒辺牛だよりは別寒辺牛湿原に関する「生」の情報を中心にお伝えしています。

## 別寒辺牛湿原NOW

今年は暖かい日が続いたせいで、草花が芽吹くのが例年よりも1週間くらい早く、緑のきれいな季節となりました。只今、観察館付近では次のような水鳥が見られますので気軽にみにいらしてください！



子育て中！親子で見られます



カワアイサ

魚をひよいとつかまえます



アオサギ

丸山のつばねをみはらう台として愛用



オジロワシ

ミンクガアヒツガイ見られます



タンチョウ

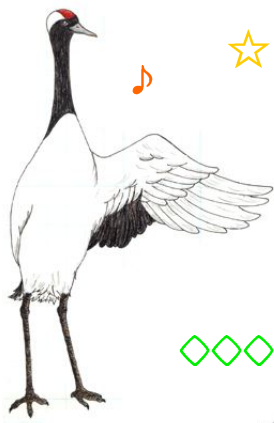
子育て中！ヒナが上手に泳いでいます



マガモ

尾幌川

厚岸湖



### ☆タンチョウ☆

カメラ小屋周辺で営巣する1つがいは今年の4月13日頃卵を抱き始めました。5月始めくらいまでは順調に卵を暖めていたのですがふ化しなかったのが、または、ふ化後キツネが何かに食べられてしまったのが、原因は不明ですがヒナは確認できませんでした。しかし、今日もまた、元気につがい仲良く湿原を歩きまわっています。



### ☆アオサギ☆



厚岸の梅香町の山林に人間ていう団地のようなコロニー(たくさんの巣)を作り子育てします。巣の数は100巣以上にもなり、同じ巣を何年もなおしながら使います。浅瀬をゆっくりと歩き魚をつかまえます。たいいていの魚は飲みこめますがカレイなどの幅の広い魚はつかまえても飲みこめず逃がしてしまふようです。



名前のとおり尾が白く、翼をひろげると2メートル以上にもなる大型のワシで、別寒辺牛湿原では1~2つがいかなわぼりを持っているようです。魚や小型の鳥、



### ☆オジロワシ☆

動物の死がいなどを食べます。厚岸には冬にロシアの極東地域から何百羽も冬を過ごすために渡って来ます。



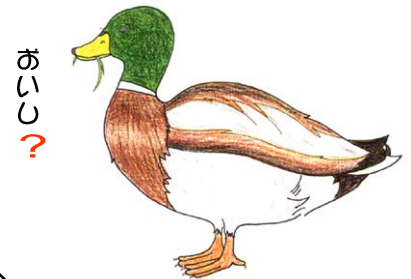
別寒辺牛湿原で繁殖していて、パンクヘアスタイルがおしゃれな大型のカモです。頭だけを水中に入れて魚を探しながら、魚を見つけたらとくって魚を追いかける魚どりの名人です。



### ☆カワアイサ☆

### ☆マガモ☆

カワアイサと同じく湿原で繁殖しています。よく絵柄として使われ、くちばしが黄色く頭が緑色の代表的なカモです。別寒辺牛川・厚岸湖にはアマモ・コアマモなどの水草がたくさんあり、それら水草を食べています。



### ☆☆☆ ミニミニ水族館情報 ☆☆☆

今年から新たに、「カワシンジュガイ」を水そうにて飼育しています。また、引き続きアメマス・トンギョ・ウチダザリガニ・ウグイ・スジエビなども順調に成長していますのでぜひ、みにいらしてください。

### カワシンジュガイとは、...

寿命は100年以上ということもあるそうで、成長が遅く、長生きのようです。幼生期をヤマメなどのサケ科の魚のエラに寄生して過ごします。エラなどに寄生した後、その魚の移動とともに上流に移動し、その魚が落差を乗り越えられれば、それだけ上流へ分布を広げられます。また、山陰地方では地域指定の天然記念物に指定されています。



◇厚岸町の学術研究奨励補助金を受けている北大大学院栗原氏が道東を中心に貝の研究をしています。

写真提供：(C) 桑原慎知

# 別寒辺牛川にカヌーや釣りで入る皆様にお願い！

緑が鮮やかな季節になりました。今年は少々暖かい日が多いせいか、吸血昆虫も元気いっぱいな年です。釣りやカヌーで河川に入る場合には、今年は得に防虫対策をしっかりと行いましょう！

さて、別寒辺牛川でアウトドア活動を行う方にお願いです。厚岸水鳥観察館が平成7年度にオープンして来年度で10年を迎えますが、開館当初より、カヌー乗降施設の設置と共にカヌー入り込み数総量の自主制限を行っております。（詳細は水鳥観察館ホームページをご覧ください）

これは主にカヌーコース上に生息するタンチョウに配慮しての町独自の制度ですが、今年度は本流カヌーコース上のタンチョウは残念ながら早々と繁殖に失敗し、親のみになっております。そのため、ヒナへの悪影響を心配する必要はなくなりましたが、タンチョウの、縄張りに人間が入ってくることを非常に嫌うタンチョウの性質には何ら変わりありません。また、タンチョウ以外にも、子育て中のカワアイサは河川全域に、上流部にはオシドリなども生息しており、やはりそれら繁殖鳥類への配慮が必要です。

そのためカヌーで川下りする人は従来通り、またそれ以外の釣りなどのアウトドア愛好者などの方も、水鳥観察館に事前に立ち寄っていただき、その時点での情報を入手して頂くようお願いすると共に、また観察館に情報を提要していただければ非常にありがたいので、是非ご協力よろしくお願いたします。

## ケータイ版 水鳥観察館ホームページ開設！

ケータイ版  
厚岸水鳥観察館  
HPへようこそ！

6月の注目の野鳥は



タンチョウ

残念ながらけはいなくなってしまう  
た。→[詳細はこちら](#)

- ①野鳥情報
- ②行事予定
- ③"かへ"ウツ情報

ミニだより  
ケータイ版の"かへ"ウツはコチ  
から購読申込み(無料)

(c)厚岸水鳥観察館

ケータイ版 水鳥観察館ホームページを開設しました！

<http://www.marimo.or.jp/AWOC/i/>

ここは大文字

主にi-Mode用に作っているのですが、他の携帯からでも内容はおそらく表示できると思います。

今までパソコンからでしか見られなかった“野鳥情報”  
“行事案内”などを手軽に見ることが出来ます。

皆さん、ぜひブックマークに入れてくださいね！！！！

## イベント情報

◇野鳥観察会 毎月1回野鳥観察会を開催しています。

☆7月は子野日公園でさえずりのにぎやかな夏の野鳥を観察します。

7月10日 (土) 午前9時30分から11時まで 会場：子野日公園

参加定員：20名 集合場所：子野日公園駐車場

持ち物：双眼鏡など 雨天中止

☆8月は観察館展望室からタンチョウやオジロワシなどを観察し、その後木の葉で風りんをつくります。

8月14日 (土) 午前9時から11時30分まで 会場：水鳥観察館

参加定員：20名

平日週末を問わず、水鳥観察館が対応可能な日程で皆様の希望が有りましたら、随時観察会を開催いたします。学校の野鳥観察クラブ、土日はちょっと忙しくて参加できない方など、お気軽にご相談ください。

### ◇自然の素材を使った工作教室

毎月1回決まった作品をつくる工作教室を開催しています。

☆7月の工作作品：再生紙での暑中見舞いハガキづくり

チラシや不要になった紙をつがって、オリジナルの暑中見舞いハガキをつくります。

平日週末を問わず随時、とりの紙飛行機・リース・小物づくりなどもできます。参加費無料、都合の良い日を選んでお知らせください。

申し込み方法 ☎ 電話で水鳥観察館までご連絡下さい。

? 8月下旬頃あなじみのトンギョ (イトヨ・トミヨ) について北海道大学大学院 ?  
水産学部研究科の学生さんを講師に「湿原講座」を行う予定です。 ?



高さ8センチ7ふし以上に！

### アッケシソウ花だん雑草取りのサポーター募集

当観察館前花だんにて栽培している「アッケシソウ」は順調に成長しているのですが、同時に雑草も生えてくる時期となりました。雑草取りをお手伝いいただける方は、観察館までご連絡ください！

厚岸水鳥観察館

☎088-1136

北海道厚岸郡厚岸町大字太田村字大別 2 番 3

TEL (0153)52-5988 FAX (0153)53-2121

URL:<http://www.marimo.or.jp/AWOC/>